

AMED革新的がん医療実用化研究事業

がん疼痛治療開発マップ

革新がんでサポート
されている試験検索：2025年1月
作成：2025年1月

	対象	標準治療						臨床試験			準備中			
がん疼痛 (内臓痛・体性痛/ 神経障害性疼痛)	第I段階 軽度 (NRS 1~3)													
	第II段階 軽度から 中等度 (NRS 4~6)	弱オピオイド (コデイン、 トラマドール)	非オピ オイド 鎮痛薬 (NSAI Ds、 AcA)	鎮痛 補助薬	*1 骨修飾 薬 (BP製 剤、抗 RANK L抗体)	*2 専門的 鎮痛法 (緩和 的放射 線治 療)	*2 専門的 鎮痛法 (神経 ブロッ ク、 IVR)	UMIN00 0040794 登録中・ Phase III 有痛性骨 転移に対 する緩和 的動脈塞 栓術の即 時的有効 性及び安 全性 検証試験 (JIVRO SG/J- SUPPOR T 1903) 緩和的動 脈塞栓術 2021.3~ 2024.12	jRCTs05 1190097 登録中・ Phase III 神経障害 性疼痛に 対する デュロキ セチンと プレガバ リンの第 Ⅲ相試験 (JORTC- PAL16) デュロキ セチン vs. プレガバ リン 2020.2~ 2026.3	UMIN000 021275 登録中・ NA 高濃度リド カイン軟膏 の抗アロ ディニア効 果 高濃度リド カイン軟膏 vs.プラセ ボ軟膏 2016. 4~ 2019.3	UMIN000 038334 登録中・ NA 進行がん患 者のがん疼 痛緩和に向 けた遠隔看 護システム の効果検証 遠隔看護シ ステムvs. 疼痛日記 2019.11 ~ 2020.12	UMIN000016414 準備中・ Phase II がん性疼痛における タベンタドールの有効性 タベンタドール 2015.2~2015.9	UMIN0000050 617 準備中・ NA 施設をクロス オーバーさせ た在宅進行が ん患者のがん 疼痛緩和に向 けた遠隔看護 システムの介 入効果を検証 する比較試験 遠隔看護群 vs. 対照群 2023.4~ 2027.12	UMIN000035531 準備中・ NA 癌性疼痛におけ る ケタミンの鎮痛 効果と 抗うつ作用の 二面性の評価 ケタミン+ミダ ゾラム 2019.2~ 2020.12
	第III段階 中等度 から 強度 (NRS 7~10)	強オピオイド (モルヒネ、 オキシコドン、 フェンタニル、 ヒドロモル フォン、タペ ンタドール、 メサドン)												

NSAIDs: 非ステロイド性抗炎症薬、AcA: アセトアミノフェン、BP: ビスフォスフォネート、IVR: インターベンショナルラジオロジー

*1 骨転移がある場合に使用、*2 症状に応じた治療を実施

がん疼痛 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
更新	UMIN000050617	施設をクロスオーバーさせた在宅進行がん患者のがん疼痛緩和に向けた遠隔看護システムの介入効果を検証する比較試験	2023.4～	2023.4～2027.12	https://center6.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000057233